

【保護者に行っていただきたいこと……チェックリスト】

資料 4

～ニンテンドー 3DS シリーズ用～

1. 「保護者による使用制限」のおすすめ項目（資料 2 参照）

	項目名	目的
①	インターネットブラウザの使用	インターネットブラウザを使えなくします。
②	フレンドの登録	知らない人を勝手にフレンド登録することを防止します。
③	写真や画像・音声・動画・ 長文テキストの送受信	写真などの送受信を制限します。
④	ニンテンドーe ショップ等での 商品やサービスの購入	e ショップで有料のゲームソフトや サービスの購入を制限します。

チェック

※「本体設定」（スパナのアイコン）から設定できます。

注意点：

- ・お子様に暗証番号を教えてはいけません。（定期的に変更することをおすすめします）
- ・設定すると本体更新などの時にも暗証番号の入力が求められることがあります。
- ・③を制限すると遊べなくなるソフトや機能が出てきますので、お子様とよく話し合われることをおすすめします。

2. i-フィルターの設定（資料 3 参照）

※「インターネットブラウザ」で設定します。

※3DS シリーズでは無料でご利用いただけます。

※New ニンテンドー3DS・New ニンテンドー3DS LL では、はじめから有効になっています。

チェック

目的：アダルトサイトなど、有害サイトへのアクセスを防止

注意点：

設定するには次の 2 点が必要になります。

- ・3DS がインターネットに接続可能な無線通信環境
- ・保護者が使われているパソコンや携帯電話などのメールアドレス

補足：

1-①を制限している場合、お子様は一人でインターネットブラウザを開くことが出来ませんが、一時的に制限を解除して使わせている場合でもこの i-フィルターを設定していれば、有害サイトへのアクセスを防止できます。

3. フレンドリストの確認

※ HOME メニュー上部中央のオレンジ色の「四角い顔のアイコン」から確認します。

チェック

目的：お子様の通信相手を確認します。

ポイント：

お子様に聞いても、誰だか判らないフレンドが登録されていないか？

→もし、不審なフレンドがいたら削除することをお勧めします。

※ 登録されるお友達は多くて 10 人程度だと思いますので、フレンドリストにそれ以上登録されている場合はご注意ください。

参考情報

「思いきろく帳」（棒グラフのアイコン）には、その本体で遊んだソフトや遊んだ時間が記録されていますので、お子様がどのようなソフトを遊んでいるのか確認することができます。